

院内トリアージの実施について

救急外来では、迅速な医療を必要とする緊急度の高い患者さんを対象として24時間体制で受け入れている外来です。このため、救急外来での治療行為は、緊急対応や応急処置が中心となります。

近年、全国各地で「平日休めない」や「日中は用事がある」等の理由で、本来重症者の受け入れを対象とする救急外来を、比較的症状が軽い方が時間外や休日に受診するといった実態があり、当院もその例外ではありません。

このことから、緊急度の高い患者さんに優先度に応じて医療を提供できる体制の確保の一環として、救急外来ではトリアージ（優先順位の決定）を実施しています。

トリアージとは

受付後、診察前に専門知識を有した医師又は看護師が症状を伺い、緊急度・重症度を判断し、より早期に治療を要する方から優先して診察する方法です。

したがって、受付順の診察とは限らず、待ち時間が長くなる場合があります。

